

第1回 川西市ジェンダー平等・男女共同参画推進事業所表彰 応募（推薦）用紙

年 月 日

事業所の名称	(ふりがな)					所在地	〒			
電話・FAX	電話 － － FAX － －					E-mail				
代表者職・氏名						業種 (事業内容)				
設立年月日										
従業員数 (うち正規職員)	全体	0人 (0人)	男性		女性		どちら でもない		女性 比率	#DIV/O! #DIV/O!
連絡先 (担当者)	(ふりがな)					所属・ 役職				
	電話 － － FAX － －						E-mail			
<p>1. 男女共同参画や職業生活と家庭生活等の両立について表彰や認定を受けたことがある場合は、その名称と表彰・認定の時期等を記載してください。</p>										
<p>2. 積極的に取り組んでいることに✓をつけてください。</p> <p><input type="checkbox"/> ①女性の採用・登用や職域拡大のため積極的な取組を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> ②ワーク・ライフ・バランスの推進に積極的な取組を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> ③性別に関わらず、全ての人が共同して参画できる職場づくりに向け積極的な取組を行っている。</p>										
<p>3. 2で✓を付けた取組について、具体的にお書きください。</p>										

※記入欄が不足する場合は、次ページ以降に記入してください。

※事業所の概要が分かる資料を提出してください。

※必要に応じて、取組内容の説明を補足する資料を添付してください。（資料 有・無）

※ご記入いただいた内容について、後日聞き取り等をさせていただく場合がございます。

推薦者・推薦団体等（自薦の場合は記入不要です）

団体・事業所名		氏名	
所在地（住所）			
電話・FAX		E-mail	

3. 2で✓を付けた取組について、具体的にお書きください。（つづき）

4. 以下の項目について、✓を入れ、遵守していることを誓約します。

- 各種法令に違反していないこと。
- 行政機関からの指導を受けていないこと。または、指導を受けた後、改善がなされていること。
- 暴力団又は暴力団員と密接な関係を有していないこと。
- その他、公の秩序又は善良な風俗に反していないこと。

川西市ジェンダー平等・男女共同参画推進事業所表彰 応募（推薦）用紙

年 月 日

事業所の名称	(ふりがな) かぶしきがいしゃじぇんだーかわにし 株式会社 ジェンダー川西				所在地	〒666-1234 川西市〇〇町〇丁目〇-〇			
電話・FAX	電話 072-〇〇〇-〇〇〇〇 FAX 072-〇〇〇-〇〇〇〇				E-mail	kawanishi〇〇@〇〇〇.〇〇.jp			
代表者職・氏名	代表取締役社長 川西 太郎				業種 (事業内容)				
設立年月日	2001年4月1日								
従業員数 (うち正規職員)	全体 (82人)	105人 (82人)	男性 (40人)	50人 (40人)	女性	50人 (40人)	どちら でもない	5人 (2人)	女性 比率 48.78%
連絡先 (担当者)	(ふりがな) ひょうご はなこ 兵庫 花子				所属・ 役職	総務部 総務課長			
	電話 072-〇〇〇-〇〇〇〇 FAX 072-〇〇〇-〇〇〇〇				E-mail	kawanishi〇〇@〇〇〇.〇〇.jp			

1. 男女共同参画や職業生活と家庭生活等の両立について表彰や認定を受けたことがある場合は、その名称と表彰・認定の時期等を記載してください。

えるぼし認定(厚生労働省) 2024年10月

くるみん認定(厚生労働省) 2023年5月

ひょうご仕事と生活の調和推進企業認定(公益財団法人兵庫県勤労福祉協会ひょうご仕事と生活センター) 2020年度

2. 積極的に取り組んでいることに✓をつけてください。

- ①女性の採用・登用や職域拡大のため積極的な取組を行っている。
- ②ワーク・ライフ・バランスの推進に積極的な取組を行っている。
- ③性別に関わらず、全ての人が共同して参画できる職場づくりに向けて積極的な取組を行っている。

3. 2で✓を付けた取組について、具体的にお書きください。

【取組項目の例】

①女性の採用・登用や職域拡大のため積極的な取組について

- ・女性職員の割合が〇%である。
- ・女性管理職の割合が〇%である。
- ・女性のキャリアアップのための研修を行っている。
- ・女性の能力が発揮できるよう、職員の意識改革を進めている。
- ・女性が新たな職域を目指せるよう、自己申告制度や企画公募制度等を導入している。

②職業生活と家庭生活等の両立を支援するため積極的な取組について

- ・男性の2週間以上の育児休業の取得率が〇%である。
- ・会社独自に育児・介護に関する休暇制度を設け、活用している。
- ・時間外勤務の削減を行っている。
- ・子どもが病気または授業参観等で休暇が必要な場合は、ローテーションを組みかえる等の措置を行っている。
- ・子育て支援のため独自制度を設けている。(事業所内託児施設があるなど)
- ・短時間勤務・フレックスタイム・テレワーク・在宅勤務など、仕事と家庭の調和のための制度を整備している。

③性別に関わらず、全ての人が共同して参画できる職場づくりに向けて積極的な取組を行っている。

- ・ハラスメント等の研修を実施している。
- ・セクシュアル・ハラスメントの防止対策を講じている。
- ・ハラスメントに対する相談苦情体制を整備している。
- ・性的多様性や性的マイノリティに関する研修を行っている。
- ・性的マイノリティに関する対応・基本方針(ガイドライン)を定めている。
- ・性的マイノリティに配慮した職場や制度を作り上げている。

※記入欄が不足する場合は、次ページ以降に記入してください。

※事業所の概要が分かる資料を提出してください。

※必要に応じて、取組内容の説明を補足する資料を添付してください。(資料 有・無)

※ご記入いただいた内容について、後日聞き取り等をさせていただく場合がございます。

推薦者・推薦団体等(自薦の場合は記入不要です)

団体・事業所名		氏名	
所在地(住所)			
電話・FAX		E-mail	

3. 2で✓を付けた取組について、具体的にお書きください。（つづき）

4. 以下の項目について、✓を入れ、遵守していることを誓約します。

- 各種法令に違反していないこと。
- 行政機関からの指導を受けていないこと。または、指導を受けた後、改善がなされていること。
- 暴力団又は暴力団員と密接な関係を有していないこと。
- その他、公の秩序又は善良な風俗に反していないこと。